

医療福祉・在宅看取りの地域創造会議 通信 第11号 (H26/2/20)



平素は、「医療福祉・在宅看取りの地域創造会議」へのご理解・ご協力ありがとうございます。
 今年もあっという間に日が経ち、もうすぐ2ヶ月が過ぎようとしています。連日ソチオリンピックの熱き戦いに触れ、世界中がたくさんの感動をもらっている今日この頃ですが、日本の伝統的な行事のひな祭りの話題を少し…。東近江市五個荘地区は近江商人発祥の地として有名で、現在も近江商人の本宅や町並みが残されています。2月15・16日には、にんげん雛まつりが開催され、お雛様や三人官女に扮した女性たちが、甘酒やひなあられで来場者をもてなして賑わったそうです。近江商人屋敷4館(①外村繁邸②外村宇兵衛邸③中江準五郎邸④藤井彦四郎邸)では、「商家に伝わるひな人形めぐり」【2月1日～3月23日】が開催されており、代々商家に伝わる京都御所を模した御殿雛などの家宝雛を始めとした、江戸から平成までのお雛様総勢100組を一堂に展示しています。同時期に近隣の施設でもひな人形の展示が行なわれ、普段は落ち着いた雰囲気の中江商人屋敷ですが、この期間は雅な雰囲気に包まれるようです。一度足を運んでみてはいかがでしょうか。



第25回ワーキング会議(2/13)



大変厳しい寒さの中、コミュニティセンターやすで開催させていただき、多くの方にご参加いただきました。

(株)京都第一興商さんから、介護予防や介護サービスの現場で活用できる音楽・体操・映像プログラムの使用場面や活用方法の説明をしてい



ただき、口腔体操の体験をしたり、回想法に活用できる懐かしい滋賀県の映像を視聴したりしながら、これからいろいろな場所で活用してもらい、社会に貢献したいという熱い思いを聞かせていただきました。

その後、県の人材育成(多職種)関係事業や在宅医療セミナーの実践結果等についての説明を、県医療福祉推進課中村副参事よりさせていただきました。リーダーとなる医師の在宅医療への参画を増やすためのアイデアについてグループワークで活発な意見の交換をしていただきました。皆様の貴重なご意見を少しご紹介させていただきます♥



◆◆◆次第◆◆◆
 ☆あいさつ・自己紹介 ☆前回の報告・連絡
 ☆ワーキング
 ・生活総合機能改善機器の紹介 & デモンストレーション
 (株)京都第一興商 滋賀支店 武政智也氏ほか3名のみなさん
 ・グループワーク・意見交換
 「在宅医療福祉を多職種のチームで推進するための人材育成について～在宅医療に従事していただく医師が増えるために～」



住民の方は往診と訪問診療の違いを知っておられるだろうか？

在宅医療をやることでメリット(診療報酬)につながるような制度の改正が必要ではないか。

介護者の会・訪問看護師・医師自身も、在宅医療をしてくださりそうな医師の情報を持っているのでは…。うまく結びつけられることができればいい。



医師会に「在宅医療部」をつくろう！

在宅医療を実践している医師が語る場を作り、一人でするのは大変でも、みんなでやればいいということがわかってもらえたら…在宅医療に参画する不安を払拭できるように、多職種の動きや具体的に医師が何をすればよいかが見えてくる気づきの場をつくろう！



住民だけでなく、医療福祉サービス関係者も、在宅医が足りないという危機感がないのでは…

複数の医師が連携することも、医師の負担軽減に必要なこと。

病院の医師は皆、専門医である。在宅ではひとりですべてを見る怖さがある。総合医の養成も必要。



ひとりの医師に負担がかからない仕組み、地域医師会のなかで支え合える体制づくりを！



かかりつけ医と患者の関係性も大事だね。

県民の方にコンビニ受診をしないように啓発することも大事。



医師には24時間継続して緊張を強いられるのではという負担感や不安があるのでは。「それほどでもない」ことのPRが必要ではないか。



薬局の薬剤師として、住民の身近な窓口として、プライマリケアの対応をしていきたい。

看取り劇場DVD

看取り劇場「人生へのラブソング～私のエンディング・ノートより～」【滋賀の医療福祉を守り育てる県民フォーラム(11/16 野洲文化ホール)】で上演させていただきました。のDVDをご活用いただける方は、下記の事務局までご連絡ください。

次回ワーキンググループ会議のご案内！

3月25日(火) 18:30～20:00 県庁
 (今年度最後のワーキング会議になります。)
 会員の方には、メールで出欠のご確認をさせていただきます。初めての方で参加をご希望される方は、開催日5日前までに、事務局までご連絡ください。



ご意見・ご感想等お寄せいただければ幸いです。
 医療福祉・在宅看取りの地域創造会議
 運営事務局(滋賀県庁 医療福祉推進課内)

TEL:077-528-3581 FAX:077-528-4851

E-mail:info@chiikisouzoukaigi-shiga.jp

